

やじろべえ

発行日 2025年(令和7年)7月
 発行 中原区地域教育会議
 編集 広報委員会
 事務局 川崎市中原市民館内
 川崎市中原区新丸子東 3-1100-12
 電話 044-433-7773 FAX 044-430-0132

中原区地域教育会議「令和7年度総会」が開催されました

令和7年5月30日(金)18:30 開会 中原市民館第3・第4会議室

参加状況 委員総数(57名) 出席者(34名) 委任状(13名) 合計47名となり総会は成立しました。

議長挨拶・・・令和6年度から議長になりました。委員名簿を見ると多方面から集まり構成されるみなさんです、規約に書かれている「目的」をみなさんと共有して活動していきたいと挨拶。

各委員会から活動報告

I.子ども実行委員会(たんぼぼちゃ)・子ども会議企画実行委員会(大人実行委員会) 報告:実行委員長
 中原区子ども会議というのは、中原区子ども会議



子ども実行委員会が「たんぼぼちゃ」という名前で年間通して活動をしています。活動日は月に1度、第3日曜日に行っていますが、中高生からの要望で、第1日曜日を大きい子たちが話し合う活動日としています。

〈主な地域活動〉①多摩川の美化活動 ②夏の研修合宿(毎年、川崎市青少年の家に行きます)
 ③地域のゴミ拾いに参加しました(4年継続)
 ④「こどものまちミニかわさき」に初参加。
 ⑤「なかはら子ども未来フェスタ」に参加(グランツリーピロティに出店)
 ⑥第30回中原区子ども会議開催(令和7年1月19日)等です。※2、4ページもご覧下さい。

II.教育を語るつどい実行委員会 報告:実行委員長
 令和7年2月8日(土)「第36回教育を語るつどい・第54回保護者と教職員のつどい」開催。



実行委員会は6回開き、内1回を拡大実行委員会としました。6年度は、「明日も一緒に頑張れる心をふっと軽くする言葉～やりたいことをあきらめない為に～」

をテーマに渡邊友紀子先生の講演(ワークを含む)を開催しました。内容は適応障害を乗り越えたこれまでの経験と周りにいただいた優しい言葉の話でし

た。※3、4ページもご覧下さい。

III.中学校区交流集会実行委員会
 報告:実行委員長



令和6年7月10日(木)ネットワーク会議を開催。22名の参加者が顔見知りになり、五つのグループに分かれて、日頃取り組まれている活動について情報交換を行いました。神社が多いので伝承的な行事につながっている。また、小さな子どもや地域の方を招待したり、子どもたち、保護者の方が一体となった「ふれあいコンサート」の取組みなど報告されました。

IV.広報委員会 報告:広報委員長

令和6年7月「やじろべえ55号」、11月「56号」、令和7年4月「57号」を発行いたしました。原稿の校正は運営委員会で行いました。また、コロナ禍で見送られていた町会・自治会への広報紙配布については6年度より回覧が再開されています。

■決算報告、会計監査報告。また、事務局から令和6年度活動計画案並びに予算案が提案。

令和7年度は、第14期の後期(1期2年)に当たるので役員改選なし。すべての議事が拍手を持って承認されました。

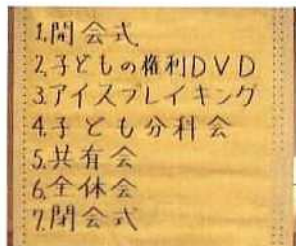
■議事終了後、令和7年度委員の自己紹介を行い、各委員会に分かれて改めて顔合わせと第1回委員会の日程を決め閉会しました。



総会の様子

中原区地域教育会議 第30回中原区子ども会議 市制100周年記念企画
 作ろう！100年ガイドブック！～昔と今を見て なかはらの100年後を考えてみよう～
 令和7年1月19日(日)13:00開会 中原市民館多目的ホール・他

*13:00開会 子ども会議は、たんぽぽちゃのメンバーがそれぞれ担当を決めて進行しました。



開会式



アイスブレイキング

*DVD視聴

「みんなで考えてみよう川崎市子どもの権利条例」を視聴。子どもも大人も一緒にこのDVDを観て、それぞれに分かれて分科会を行いました。(大人は大人分科会へ)

*子ども分科会

第30回子ども会議のテーマは「作ろう！100年ガイドブック」です。100年後の中原区に向けて「残したいもの」と「作りたいもの」に分けて2つの地図を作りました。



〈残したい物〉

- ・平和公園・・・子どもたちにとって大切な場所。
- ・季節のお祭り・・・校庭で盆踊り、町会のお祭り、どんど焼き、お餅つき、季節のイベントなど。
- ・畑・・・災害時に食料が作れる。

たんぽぽちゃマスコット ふわりー&ぶらっと

〈作りたい物〉

- ・かわさきタワー（小杉タワー）・・・川崎にもタワー、中原区のシンボルが欲しい。
- ・お金を使わずに遊べる、過ごせる場所・・・中高生が集まれるフリースペース。
- ・無料の自習室（家ではなく勉強できる場所）・・・カフェや図書館は長くいられないのであると良いな。
- ・みんなで遊べる場所・・・友達の家は気を遣う。
- ・バスケットの練習できる場所・・・うるさいと言われる。高架下、高いところ、地下に作れないだろうか。
- ・ボールが使える場所、映画館など・・・遠くへいかないとない、近くに欲しい。など

*子どもと大人の共有会

子どもたちから付箋に書かれた意見について話しを聞いたり、大人からの質問があったりし、大人は子どもたちの声を書き留めました。



*全体会 子どもたちから意見の発表と感想が話されました。

今回は特に幅広く小学1年生から高校3年生までの参加があり、中高生の話し合いも充実しました。また異年齢で話すことができましたとの感想がありました。



板橋茂夫区長も子どもたちの話しを直接聞いて下さり、最後に講評を頂きました。

★子ども会議子ども実行委員「たんぽぽちゃ」メンバー大募集中★

「たんぽぽちゃ」は毎月第3日曜日に中原市民館を中心に活動中！

小学4年生から高校生までのメンバー、過去にメンバーだったサポーター、大人実行委員たちが1つの部屋に集まり、時に楽しく時に真面目に、毎年1月に行う中原区子ども会議や、その他中原区のイベントに向けてさまざまな活動を展開します。

見学大歓迎！

お申込みはこちらから



Instagramはこちらから



TAMPOPOCHA.NAKAHARA

第36回教育を語るつどい 第54回保護者と教職員のつどい

明日も一緒に頑張れる 心をふっと軽くする言葉 ～やりたい事をあきらめないために～

令和7年2月8日(土) 13:00~16:00 中原市民館 2階 多目的ホール

＜参加人数＞ 102人 (会場参加38人 ZOOM参加38人 会場運営26人)

講師 渡邊 友紀子 先生(小学校非常勤講師)

私立校のInstagram運用代行や教育関係者のInstagram運用伴走。

小中学校からの依頼で、SNSにおけるショート動画作成やSNS活用法の助言を行っている。



『適応障害の私を救ってくださったたくさんの励ましの言葉。Instagramへの投稿に始まり、いろんな方の応援により本を出版し、講演する機会をいただいく中で自分で言葉にしていけることで乗り越えられました。「こうやって上手にいく」という答えはないが、皆さんも心の中の言葉が少しでも見つかる時間になれば。』友紀子先生の素敵な笑顔と優しい思いのこもったお話が始まり、あっという間に和やかな空気に包まれました！

*アイスブレーキング「人間ビンゴ」

縦横3つの9マスの中に、例えば「旅行が好きな人」「犬を飼っている人」「朝はパン派」など誰かいるかなというお題を書く。会場内で出会った人同士でお題を聞き合い、該当するお題にサインをもらい、ビンゴになったらクリア。聞き合った相手にはさらに一歩踏み込んで会話をを行うことにより、雑談が生まれ、会場が和やかに。



*心が軽くなった3つの言葉

『今、あなたは休むことが仕事でそれ以上でもそれ以下でもないんだよ』

学校に行けなくなった時に校長先生からいただいた言葉。しっかり休めたからこそもう一度学校に行けた。

『私たちの妊婦生活と同じように、今は先生が自分のことを心配して大切にしてください』

妊娠したとき保護者からいただいた言葉。私も同じように伝えることができる親になろうと思った。

『私は友紀ちゃんのこと好きだから、それは家にいてくれたら良かったーって思うし、うれしいって思うよ。でも仕事をしている友紀ちゃんもかっこいいしすごいなって思うし、先生って何人も何十人も勉強教えたりとかってすごい大変なことをやっていると思うよね。だから私は友紀ちゃんがやりたいことをやってくれてたらどっちもいいなって思うから好きな方にしたらいいよ』

夫の連れ子で小学生の娘からの言葉。納得して選んだことをやり続ければ、娘のためにもなると気づかされた。



*お守りになる言葉を思い出してみる

そう言えばあのとき、こういう言葉をもらえたから、同じしんどい思いをしている人に声を掛けられるとか、自分を支えたり励ましてくれる言葉があると思う。言葉はナイフにもなるけれどお守りにもなる。(お守りにしたい・心を軽くした言葉を思い出して、近くの二人でシェア)

*自分の声を聞く「私は」「私が」を主語に自分がやりたいことを挙げる。

一番やりたいことをシェアする。

*まとめ 『いまシェアした言葉、自分が人生を決めるためにはすごく大事な言葉だと思う。私は誰かの正解じゃなくて、自分の正解をちゃんと生きられる大人になって欲しいと思い関わってきた。自分の言葉を大切に、自分の心を大切にすることを伝え続けていきたい。』



◎その後、Zoom参加者を含め、質疑応答。続いて、市民館館長より、ワークの中で気づき得られた言葉、温かみを持ち帰りたいと感想が語られた。

←←←友紀子先生のInstagram ストーリーより
先生にとってもこの講演会は新しい一歩となったようです！うれしいですね。またお会いしましょう！



令和7年度 年間行事のご案内 お問合せ:中原区地域教育会議事務局 Mail:nakaharatikyout@gmail.com
 下記3回の行事開催に向けて企画進行中、皆様のご参加をお待ちしております

令和7年度 第1回中学校区交流集会 ネットワーク会議

■中学校区交流集会企画実行委員会

テーマ:地域教育会議でやってみたいことを考えよう!!(仮題)

令和7年10月8日(水) 18時30分から 中原市民館 2階多目的ホール

地域で活動されている中、行ってみたいこと、取り組んでみたいことを出し合い これからの活動につなげます

対象:中学校区地域教育会議委員、地域教育会議の活動に興味関心のある中原区在住の方

☆詳細は9月上旬ごろチラシなどでお知らせします。

第31回 中原区子ども会議 開催決定

■子ども会議企画実行委員会

令和8年1月18日(日)13時開会 中原市民館 2階多目的ホール

詳細は11月下旬以降に改めてご案内いたします

企画:子ども会議子ども実行委員会たんぽぽちゃ

一緒に活動するお友達を募集中 詳しくは2ページをご参照ください



たんぽぽちゃでは、子ども会議に向けてテーマを決め、たくさんの準備の他に地域活動もしています。

子ども会議は、子どもたちの話し合うことを大切にしています。みんなの声を大人に届けよう!

中原区地域教育会議 第37回 教育を語るつどい/第55回 保護者と教職員のつどい

■教育を語るつどい
企画実行委員会



講師 松居 和 氏

《プロフィール》

1954年、東京生まれ。慶応大学哲学科からカリフォルニア州立大学(UCLA)民族芸術科に編入、卒業。尺八奏者としてジョージ・ルーカス制作の「ウィロー」、スピルバーグ監督の「太陽の帝国」をはじめ多数のアメリカ映画に参加。

1988年、アメリカにおける学校教育の危機、家庭崩壊の現状を報告したビデオ「今、アメリカで」を制作。1990年より1998年まで、東洋英和女学院短期大学保育科講師。「先進国社会における家庭崩壊」「保育者の役割」に関する講演を保育・教育関係者、父母対象に行い、欧米の後を追う日本の状況に警鐘を鳴らしている。著書に『ママがいい!』、他多数。

YouTube → 松居和チャンネル更新中。

開催日時 令和8年2月7日(土)

13:00~16:00(受付12:30~)

会場 中原市民館 2階多目的ホール

編集後記 事務局より

令和7年4月から市民館に順次指定管理者制度が導入され、なかはらフューチャーデザインパートナーズ様が中原市民館を管理されています。地域教育会議もこれまでと同様、管理者様ならびに関係所管と連携して活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。